

2007年2月9日

報道関係各位

株式会社 舞浜リゾートライン

## 鉄道運賃改定の認可申請について

株式会社 舞浜リゾートライン（本社：千葉県浦安市 社長：越川 敏雄）では、2007年2月9日（金）に国土交通大臣に旅客運賃上限変更の認可申請を行ないました。

申請の内容につきましては、以下の通りです。

### 1. 運賃改定の理由

ディズニーリゾートラインは開業以来、安全運行を最優先課題としたうえで、各種イベントの実施や記念乗車券の発売、東京ディズニーランドや東京ディズニーシーのスペシャルイベントと連動した営業施策を展開し、東京ディズニーリゾート内のユニークな交通手段として邁進してまいりました。

しかしながら、沿線の集客施設「東京ベイNKホール」の閉鎖や、東京ディズニーランド・東京ディズニーシーへのアクセスの多様化に伴い、輸送人員の減少が顕著な状況になりました。さらに、昨今の不安定な海外情勢を鑑み、お客様に安心してご利用いただけるよう、警戒警備の強化を行なうなどの安全対策を施してまいりました。

これらの影響は弊社にとって非常に大きく、経営の健全化に向けて多方面から慎重に検討を重ねた結果、今後の鉄道安全基準の見直しや長期にわたる先行き不透明な海外情勢にも適切に対処していくためには、お客様のご理解とご協力を得たうえでの財務体質の改善が不可欠であるとの状況判断に至り、この度の運賃上限変更認可申請となりました。

### 2. 主な申請内容

(1) 申請日 2007年2月9日（金）

(2) 改定率 上限運賃 平均25%

(3) 旅客運賃

		現行	申請運賃	改定率
普通旅客運賃（大人）		200円	250円	25%
定期旅客運賃 （通勤大人）	1ヶ月	6,000円	7,500円	25%
	3ヶ月	17,100円	21,380円	25%
	6ヶ月	32,400円	40,500円	25%
定期旅客運賃 （通学大人）	1ヶ月	3,600円	4,500円	25%
	3ヶ月	10,260円	12,830円	25%
	6ヶ月	19,440円	24,300円	25%

### 3. 鉄道事業収支の実績及び推定

(単位:百万円)

	2005年度(実績)	2006年度推定	2007~2009年度計
収入計	3,722	3,588	12,841
支出計	4,023	4,017	12,852
差引収支	-301	-429	-10
収支率	92.5%	89.3%	99.9%

### 4. 輸送人員の推移及び今後の見通し

2005年度	2006年度推定	2007年度推定	2008年度推定	2009年度推定
千人 16,466	千人 15,699	千人 15,639	千人 15,362	千人 15,055

### 5. これまでの経営合理化の状況及び今後の取組み

当社は、列車運行に関して案内係(車掌)のみが乗務する自動運転方式を採用し、駅業務においても繁閑にあわせて変動可能な有期雇用者を積極的に活用するなど、一般の鉄道と比べて開業当初から効率的な運営を目指してまいりました。

また、開業後も輸送実態を見ながら、徐々に案内係(車掌)の契約社員化、駅係員の省力化を実施し、近年では他社民鉄からの出向社員の自社採用社員への置き換えも進め、人件費の圧縮に努めております。

運行ダイヤについても閑散時間帯を中心とした効率化に加え、ピークタイムの波動性に柔軟に対応する運転方法の確立により、開業当初から比べると8.5%列車キロを削減することができました。

また、当社の輸送実態を考慮して開業以来3度にわたる契約電力の見直しを行ない、契約電力を4,200kw→1,532kwに下げ、更には当社の営業実態にあった負荷率別契約を採用するなど電気料金の削減にも努力してまいりました。

今後もさらなるコスト削減をめざし、以下の点について取組んでおります。

- ・有期雇用者のさらなる活用
- ・業務委託の競争見積りの強化
- ・適正かつ更なる弾力的なダイヤ設定
- ・設備投資およびイベント費の費用対効果の査定強化
- ・共通ICカードシステム(PASMO)導入による出改札関連経費の圧縮および省力化
- ・水光熱、備消耗品、事務用品の使用節約

これらを踏まえて今後は一層の経営の健全化を図り、今回の改定運賃水準を可能な限り長期にわたり維持できるよう努力してまいります。

### 6. お客様のサービス向上策について

ディズニーリゾートラインでは当初より、バリアフリー対策としてあらゆるお客様に安全・快適に利用していただけるよう、全ての駅においてプラットホームへの可動式安全柵の設置、プラットホームと車両の段差の解消、エレベーターやエスカレータの設置や傾斜型の券売機の採用、ベビーチェア、おむつ替え台を備えたトイレの設置など、施設の整備を行なってまいりました。

また、切符を買わずに乗り降りすることができるパスネットシステムにつきましても開業時より導入しております。

以来、常に安全性、快適さの維持向上を目指し、施設の維持改善に努めております。

近時では、各駅の身障者用トイレへのオストメイト対応シンクの設置、改札階からプラットフォーム階への階段への段差の識別を容易にするカラープレートの埋め込み工事を実施しました。さらに、不安定な海外情勢下においても、公共性の高い施設として皆様に安心してご利用いただけるよう、特別警戒警備などの安全対策の強化も継続して進めてまいります。

また今後は、近郊利用者の乗換え利便性を飛躍的に向上させる IC カード PASMO の導入も予定しております。

「ディズニーリゾートライン」では、これからもすべてのお客様に「安心」な余暇空間を提供することを目指し、車両・駅舎等の維持管理を徹底し、さらにはリゾートならではのユニークなサービスと「乗る楽しさ」の提供を通じて、お客様に還元する努力をしております。

#### (参考) ディズニーリゾートラインについて

「ディズニーリゾートライン」はブルー、イエロー、グリーン、パープル、ピーチといったさわやかなカラーリングの車両に、ミッキーマウスの顔をかたどった窓、吊り革など、「東京ディズニーリゾート」ならではの楽しいデザインが特徴的なモノレールです。

このモノレールは、4つの駅を持つ1周約5kmの環状路線で、JR京葉線舞浜駅に隣接する「イクスピアリ」、「東京ディズニーランド」、「東京ディズニーリゾート・オフィシャルホテル」、「東京ディズニーシー」の、舞浜エリア内各施設を結びます。また、各施設への玄関口となる駅舎は、それぞれの場所のテーマと調和した建物となります。

「ディズニーリゾートライン」は、エリア内の移動に利用するお客様の利便性を高めるだけでなく、それが走っているだけで、東京ディズニーリゾート全体の景観がショーアップされます。

「ディズニーリゾートライン」は、あらゆるお客様に安全・快適に利用していただけるよう「交通バリアフリー法」や「千葉県福祉のまちづくり条例」に基づき、エレベーターやエスカレーターの設置や傾斜型の券売機の採用、ベビーチェア、おむつ替え台を備えたトイレの設置など、施設の整備を行なっております。

また、自動改札機に直接乗車カードを投入するだけで、切符を買わずに乗り降りすることができるパスネットシステムを開業当初より導入しております。